

協同組合広島県旅行業協会

第三十七期通常総会

と き 令和7年2月26日（火） 14時00分

ところ ホテル広島ガーデンパレス

広島県広島市東区光町 1-15-21

次 第

1. 開会

2. 理事長あいさつ

3. 議長選出

4. 議事

第1号議案 第36期事業報告並びに決算関係書類の承認について

第2号議案 第37期事業計画案並びに収支予算案の承認について

第3号議案 第37期経費の賦課並びに徴収方法について

第4号議案 第37期短期借入最高限度額の設定について

第5号議案 役員改選について

5. 閉会

事業報告

*本事業報告作成につき、次の関係各団体を略称表記しております。

協同組合広島県旅行業協会 ⇒ 組合 一般社団法人広島県旅行業協会 ⇒ 一社広島
 一般社団法人全国旅行業協会 ⇒ 本部 株式会社全旅 ⇒ 株全

I 庶務事項

1. 組合員数及び出資口数

令和 5 年末		期間中異動				令和 6 年末	
		加 入		退 会			
組合員数	出資口数	組合員数	出資口数	組合員数	出資口数	組合員数	出資口数
97	582	4	24	5	30	96	576

2. 新規加入組合員及び退会組合員

(1) 新規加入 (4 事業者)

登録番号	組合員名	営業所所在地	代表者名	入会年月日
3-473	株式会社トラベルゼセッション	尾道市久保三丁目8番33号	大崎義男	R6.2.5
3-475	株式会社エース	広島市中区八丁堀14-10	中町俊明	R6.3.21
3-478	AMO-TRIP 株式会社	広島市南区大州3-7-2-303	伊藤了	R6.6.13
3-479	ダイナツーリスト株式会社	福山市神辺町新湯野56-12	横澤淳子	R6.8.6

(2) 退会 (5 事業者)

登録番号	組合員名	退会理由	退会年月日
地-440	バンブーツアー	退会	R6.3.13
3-413	株式会社三矢旅行広島	廃業	R6.3.16
2-446	ビビット旅倶楽部株式会社	廃業	R6.7.18
3-316	有限会社ジョイフルツアー	退会	R6.12.17
2-141	山陽観光株式会社	退会	R6.12.31

3. 賛助会員 (12 事業者)

	種 別	賛助会員名
1	旅行サービス手配業	株式会社サブローフロントサービス
2	旅行サービス手配業	有限会社ツアーズ広島
3	旅行サービス手配業	日専グループ広島
4	旅行サービス手配業	キューカン中四国事務所
5	旅行事業者	株式会社アール・ティー・エス トラベルトリス営業所
6	旅行事業者	ニューワールドツーリスト中国観光株式会社
7	旅行関連事業者	株式会社ブロードリーフ
8	旅行関連事業者	株式会社アゼスタ
9	旅行事業者	株式会社ツアーウェーブ 九州営業所
10	旅行事業者	ビッグホリデー株式会社 横浜支店
11	旅行事業者	欧州エクスプレス
12	旅行事業者	株式会社西日本日中旅行社広島支店

II 会議開催の概要

1. 第36期通常総会

日時
場所

令和6年2月26日(月) 13時20分～14時10分
RCC文化センター

出席者数	組合員総数 97 名、出席組合員数 21 名、委任状提出組合員数 52 名
議案及び議決の内容	第 1 号議案 第 35 期事業報告並びに決算関係書類の承認について 原案通り可決承認 第 2 号議案 第 36 期事業計画案並びに収支予算案の承認について 原案通り可決承認 第 3 号議案 第 36 期経費の賦課並びに徴収方法について 原案通り可決承認 第 4 号議案 第 36 期短期借入最高限度額の設定について 原案通り可決承認 第 5 号議案 役員報酬の決定について 原案通り可決承認

2. 理事会（開催場所・開催時間・出席者はホームページ参照）

第 1 回 令和 6 年 2 月 6 日（火）

- (1) 入会面接
- (2) A N A との契約について
- (3) 就業規則、事務局職員採用について
- (4) ホームページへの「組合員の求人広告掲載」について
- (5) 第 36 期通常総会の招集、進行について
- (6) 第 36 期通常総会の提出議案について
- (7) 第 36 期通常総会終了後の勉強会について
- (8) A N T A 中国地方連携事業について
- (9) 現地事情視察研修について

第 2 回 令和 6 年 5 月 21 日（火）

- (1) 入会面接
- (2) 現地事情視察研修について
- (3) 株式会社全旅取扱実績と実績向上の必要性有無及びその具体的対策等に関して
- (4) ベルトラ勉強会の開催について
- (5) A N T A 中国連携企画について
- (6) 国内旅程管理業務に関する実務の实地研修の開催について
- (7) 事務局職員の募集について

第 3 回 令和 6 年 8 月 28 日（火）

- (1) 第 36 期 7 月度収支状況
- (2) 国内線旅客サービスシステム移行に伴う新契約について
- (3) 賛助会員及び在広島営業所所長と役員の懇談会
- (4) A N T A 中国連携事業について
- (5) 事務局職員の募集について

第 4 回 令和 6 年 10 月 1 日（火）

- (1) 第 36 期 8 月度収支状況
- (2) 岡山県旅行業協会貸切バスセンターについて
- (3) 賛助会員及び在広島営業所所長と役員の懇談会
- (4) 株式会社全旅関係の実績等
- (5) A N T A 中国連携事業について
- (6) 事務局職員の募集について

第 5 回 令和 6 年 12 月 24 日（火）

- (1) 組合員の入退会動向
- (2) 第 36 期 11 月度収支状況
- (3) 第 37 期について
- (4) 事務局職員募集の応募者について

3. 三役会（開催場所・開催時間・出席者はホームページ参照）

第 1 回 令和 6 年 1 月 5 日（金）

- (1) 「事務局業務時間の変更について（ご連絡）」の発信について
- (2) 事務所問題について

- (3) 第36期事業計画案と予算案「未来創造部会について」
- (4) 第36期事業計画案と予算案「ANTA中国連携事業について」
- (5) 第36期事業計画案と予算案「大手旅行業者の端末導入について」
- (6) 第36期事業計画案と予算案「賛助会員との連携（関係性）について」
- (7) 第36期事業計画案と予算案「事務局職員採用について」

第2回 令和6年1月23日（火）

- (1) 事務所問題、家賃返還と家賃差額請求の処理について
- (2) 第35期事業報告と決算概要
- (3) 第36期事業計画案と予算案「大手旅行業者の端末導入について」
- (4) 第36期事業計画案と予算案「ANTA中国連携事業について」
- (5) 第36期事業計画案と予算案「勉強会・研修会、直前勉強会について」
- (6) 第36期事業計画案と予算案「現地事情視察研修について」
- (7) 第36期事業計画案と予算案「賛助会員との連携事業について」
- (8) 第36期事業計画案と予算案「未来創造部会の活動について」
- (9) 第36期事業計画案と予算案「組合員間の交流事業について」
- (10) 第36期予算案「一般管理費について」
- (11) 就業規則、事務局職員採用について

第3回 令和6年4月24日（水）

- (1) 未来創造部会開催について
- (2) 企画協定部会開催について
- (3) 全旅クーポン・災害補償制度の利用拡大について
- (4) 大手旅行業者の端末導入について
- (5) 事務局職員採用について

第4回 令和6年7月8日（月）

- (1) 組合員懇親交流会の開催について
- (2) ANTA中国連携事業について
- (3) 賛助会員及び在広島営業所所長と役員の懇談会の開催について
- (4) 第5回未来創造部会の開催について
- (5) 広島県旅行業協会の役員体制について
- (6) 夏季賞与の支給について
- (7) 事務局職員について

第5回 令和6年10月15日（火）

- (1) 広島県旅行業協会の役員体制について
- (2) 事業計画の策定について

第6回 令和6年11月21日（火）

- (1) 広島県旅行業協会の役員体制について
- (2) 第36期10月期収支について
- (3) 事業計画の策定について

第7回 令和6年12月13日（金）

- (1) 組合員の入退会動向
- (2) 第36期11月期収支状況について
- (3) 広島県旅行業協会の役員体制について
- (4) 事業計画の策定について

4. 部会長会議の開催

組合事業及び組合運営の課題を整理し、組合事業の開拓につながる取組みを推進する部会の新設、組合の次代を構築する協議のため、副理事長・専務理事・両部会長の構成による部会長会議を開催した。

第1回 令和6年2月28日（水）

第2回 令和6年7月4日（木）

第3回 令和6年10月10日（木）

5. 監査会の開催

組合の効果的な運営のため、監事・理事長・専務理事の構成による監査会を開催し、事業内容等に関する予算執行状況などの確認を行った。

令和6年1月30日（火） 第35期期末監査会

Ⅲ 事業実施概要

1. 企画協定部会報告

(1) 会議開催の概要（開催場所・開催時間・出席者はホームページ参照）

- 第1回 令和6年1月18日（木）
1) 令和6年担当事業について
- 第2回 令和6年2月29日（木）
1) 現地事情視察研修について
2) ANTA中国連携について
3) 組合員交流会について
- 第3回 令和6年4月18日（木）
1) 現地事情視察研修について
2) ANTA中国連携について
3) 組合員交流会について
- 第4回 令和6年6月12日（木）
1) 現地事情視察研修について
2) ANTA中国連携について
3) 組合員交流会について
- 第5回 令和6年7月24日（木）
1) ANTA中国連携について
2) 組合員交流会について
3) 賛助会員との合同会議について
- 第6回 令和6年8月21日（水）
1) ANTA中国連携について
2) 組合員交流会について
3) 賛助会員との合同会議について
- 第7回 令和6年11月12日（火）
1) 令和6年の総括について
2) 令和7年の取組みについて

(2) 事業実施報告

- 1) 旅行契約区分と旅行災害補償制度に関する説明会（一社共催）
日時 令和6年2月26日（月）、第36期通常総会閉会後から1時間
場所 RCC文化センター
参加形態 リアル参加とリモート参加の併用
参加者数 35組合員39名（リアル参加者29名、リモート参加者10名）
内容 旅行契約区分「受注型企画旅行契約、募集型企画旅行契約（受託契約によるもの）、手配旅行契約」による全旅協旅行災害補償制度の活用、全旅協旅行災害補償制度・補償内容を説明。
説明者 三好専務理事、株式会社旅行ビジネスサポート
- 2) 現地事情視察研修
組合員の海外旅行取扱いの拡大を期して現地事情視察研修を実施した。
研修期日 令和6年5月26日（日）～令和6年5月28日（火）、2泊3日
研修先 韓国ソウル市
参加者数 13組合員22名
- 3) ベルトラ勉強会（一社共催）
「旅行収益の多様化」につながるベルトラ商品販売に関する勉強会を実施した。
日時 令和6年6月19日（水）、14時30分～
場所 広島大学東千田キャンパス総合校舎L棟5階 地域連携フロア SENDA LAB
参加者数 21組合員25名（リアル参加者20名、リモート参加者5名）

4) 業務協定事業

区 分	業務協定会員数 () は前期実績	協定料 (年額)	合 計
宿泊施設 (第 1 種協定)	24 社 (31 社)	22,000 円	528,000 円
宿泊施設 (第 1 種協定)	1 社 (1 社)	11,000 円	11,000 円
運輸・観光・食事・土産 (第 2 種協定)	29 社 (33 社)	11,000 円	319,000 円
写真・弁当 (第 3 種協定)	5 社 (5 社)	5,500 円	27,500 円
合 計	59 社 (70 社)		885,500 円

5) 組合員懇親交流会

組合員間の連携交流や情報の交換を図るため懇親交流会を実施した。

8 月 28 日 (水) 広島会場 極上肉と旨い海鮮 和咲美 32 名参加

9 月 6 日 (金) 福山会場 魚々家むてき 11 名参加

9 月 25 日 (水) 尾道会場 酒場がんぎ屋 6 名参加

6) 令和 6 年賛助会員及び在広島営業所所長と協会役員の懇談会

日時 令和 6 年 10 月 1 日 (木)、15 時 30 分～17 時 30 分

場所 RCC文化センター

参加者 賛助会員 9 名、直営営業所 2 名、役員・事務局 12 名

内容 協同組合広島県旅行業協会の現況について

情報交換、意見交換

7) ANTA中国連携企画

鳥取県、岡山県、島根県、広島県、山口県の ANTA に関する事業組合等は、最重要事項である「今後も継続した中国管内 ANTA 会員の旅行事業の支援」のため、「五つの県の連携・協力」をキーワードとする事業の展開について協議を続けたが、消費者の旅行志向や旅行業者を取り巻く環境から令和 6 年においては実行に至らなかった。

2. 未来創造部会報告

(1) 会議開催の概要 (開催場所・開催時間・出席者はホームページ参照)

第 1 回 令和 6 年 1 月 16 日 (火)

1) 未来創造部会の役割について

第 2 回 令和 6 年 3 月 7 日 (木)

1) 広島県域観光新発見について

2) 意見交換

第 3 回 令和 6 年 4 月 10 日 (水)

1) 広島県域観光新発見について

2) 地旅企画について

第 4 回 令和 6 年 6 月 11 日 (火)

1) ベルトラについて

2) 他県の活動について

3) 地旅企画について

第 5 回 令和 6 年 7 月 17 日 (火)

1) ベルトラ株式会社 武部光子氏来局

2) ベルトラとの連携について

第 6 回 令和 6 年 11 月 14 日 (木)

1) 令和 6 年の総括について

2) 令和 7 年の取組みについて

3. 組合員の旅行業務を補完する組合の旅行事業

(1) ANA グループの個人航空券の取次販売

組合員に対する販売手数料は 2021 年 8 月 2 日発券分から実施した ANA 手数料増額キャンペーン 2.5% を継続している。

ANA 国内旅客システムは 2026 年 5 月搭乗分 (2025 年 5 月予約開始) より新しい旅客販売システムとなり、手数料の廃止、氏名のローマ字登録、旅客年齢の生年月日登録、幼児適用年齢の変更など取扱制度が大きく異なることが計画されております。

種 別	利用人員、() は前期実績	取扱額、() は前期実績
個札航空券	2,215 人 (1,682 人)	38,637,790 円 (38,386,420 円)
団体航空券	125 人 (208 人)	4,891,830 円 (7,050,584 円)
合 計	2,340 人 (1,888 人)	43,529,620 円 (45,437,004 円)

(2) 全旅クーポンの取次販売

取 扱 区 分	取扱人員、() は前期実績	取扱額、() は前期実績
宿 泊 券	28 人 (79 人)	566,324 円 (1,388,450 円)
観 光 券	40 人 (997 人)	145,800 円 (2,178,650 円)
船 車 券	1 人 (8 人)	30,360 円 (146,640 円)
合 計	69 人 (1,084 人)	742,484 円 (3,713,740 円)

4. 組合員旅行事業の発展的継続に資するための各種研修と連携事業（部会報告事項以外のもの）

(1) 各種勉強会・研修会の開催

1) 令和 6 年度国内旅行業務取扱管理者試験直前勉強会

日時 令和 6 年 8 月 25 日（日）、午前 9 時 30 分から
 場所 R C C 文化センター
 参加形態 リアル参加とリモート参加の併用
 参加者数 13 名（リアル参加者 6 名、リモート参加者 7 名）
 徳島県会員 1 社 1 名、高知県会員 1 社 1 名、長崎県会員 1 社 1 名
 鹿児島県会員 4 社 4 名、岡山県会員 1 社 1 名、広島県会員 3 社 5 名

(2) 組合員旅行業務の側面的支援

一社広島と共同して行う「組合員が関係する国内旅行における重大事故等への支援」に係る備えとして、目的積立を増額した。
 組合員に対するコンサルティング業務として、旅行事業におけるインボイス制度や改正電子帳簿保存法の対応に関すること、旅行業務に関する問い合わせに適切に対応した。

(3) 一社広島と共同した関係機関との連携

1) 国土交通省中国運輸局観光部

令和 6 年 1 月 5 日（金） 年始あいさつ訪問 観光部長、観光部次長、課長
 令和 6 年 1 月 25 日（木） 観光庁地域観光新発見事業説明会
 令和 6 年 12 月 4 日（水） 第 15 回せとうち・海の道連絡調整会議
 その他、定期的に電話等でコロナ影響や観光需要喚起策に関する意見交換や影響調査を報告

2) 広島県、広島県観光連盟

令和 6 年 1 月 5 日（金） 年始あいさつ訪問
 令和 6 年 5 月 23 日（金） 広島県観光課、広島県観光連盟訪問
 令和 5 年 7 月 10 日（水） 令和 7 年度実施分広島県立特別支援学校修学旅行（第 1 回）の取扱い
 旅行業者募集
 令和 6 年 10 月 15 日（火） 令和 7 年度実施分広島県立特別支援学校修学旅行（第 2 回）の取扱い
 旅行業者募集
 その他、定期的に電話等で旅行業登録等に関する情報交換を実施

3) J A T A、広島県バス協会

令和 6 年 1 月 19 日（金） J A T A 賀詞交歓会
 令和 6 年 12 月 5 日（金） J A T A 共催 苦情対応セミナー

5. その他

(1) 株全事業及び全旅協旅行災害補償制度の利用実績報告

1) 全旅クーポン会加入者数

令和 6 年（準会員を含む）	令和 5 年（準会員を含む）	令和 4 年（準会員を含む）
81	75	71

2) 全旅クーポン券発行実績

令和 6 年 (前年対比) *全国ランク	令和 5 年 (前年対比) *全国ランク	令和 4 年 (前年対比) *全国ランク
1,215,803,033 円 (115.4%) *全国 25 位	1,053,249,518 円 (151.0%) *全国 25 位	697,541,084 円 (223.7%) *全国 18 位
★参考 全都道府県計 77,110,680,677 円 (前年比 121.2%)	★参考 全都道府県計 63,621,539,449 円 (前年比 195.1%)	★参考 全都道府県計 32,603,062,374 円 (前年比 226.5%)

3) T R I P全旅利用実績

令和 6 年 (前年対比) *全国ランク	令和 5 年 (前年対比) *全国ランク	令和 4 年 (前年対比) *全国ランク
48,465,619 円 (136.5%) *全国 21 位	35,510,239 円 (137.4%) *全国 24 位	25,849,232 円 (457.0%) *全国 18 位
★参考 全都道府県計 3,197,747,383 円 (前年比 128.2%)	★参考 全都道府県計 2,493,599,641 円 (前年比 190.8%)	★参考 全都道府県計 1,306,862,631 円 (前年比 347.3%)

4) 全旅ペイメント利用実績《非対面型》

令和 6 年決済総額 (前年対比) *全国ランク	令和 5 年決済総額 (前年対比) *全国ランク	令和 4 年決済総額 (前年対比) *全国ランク
16 社 / 90,492,468 円 (106.7%) *全国 21 位	14 社 / 84,819,332 円 (139.7%) *全国 18 位	29 社 / 60,709,624 円 (329.8%) *全国 18 位
★参考 全都道府県計 1,123 社 / 16,731,204,198 円 (前年比 126.5%)	★参考 全都道府県計 906 社 / 13,225,825,324 円 (前年比 197.3%)	★参考 全都道府県計 6,704,573,913 円 (前年比 147.0%)

5) 全旅ペイメント利用実績《対面型》

令和 6 年決済総額 (前年対比) *全国ランク	令和 5 年決済総額 (前年対比) *全国ランク	令和 4 年決済総額 (前年対比) *全国ランク
18 社 / 36,541,646 円 (182.6%) *全国 29 位	7 社 / 20,009,361 円 (239.4%) *全国 30 位	8 社 / 8,357,023 円 (221.7%) *全国 29 位
★参考 全都道府県計 263 社 / 6,619,434,652 円 (前年比 137.0%)	★参考 全都道府県計 208 社 / 4,830,365,962 円 (前年比 156.0%)	★参考 全都道府県計 2,535,866,093 円 (前年比 237.9%)

6) 全旅協旅行災害補償制度等実績《旅行災害・学校旅行・キャンセル・インバウンド・海外・航空機・新幹線・旅行中止の 8 種目》

令和 6 年 (前年対比) *全国ランク	令和 5 年 (前年対比) *全国ランク	令和 4 年 (前年対比) *全国ランク
約 65,600 人 15,718,000 円 (保険料 100.0%) *全国 21 位	約 70,400 人 15,711,000 円 (保険料 103.2%) *全国 17 位	約 79,000 人 15,346,000 円 (保険料 183.6%) *全国 12 位
★参考 全都道府県計 904,675,000 円 (前年比 107.2%)	★参考 全都道府県計 844,266,000 円 (前年比 154.5%)	★参考 全都道府県計 537,749,000 円 (前年比 211.1%)

7) 他の旅行業者利用者数（全旅クーポンを決済手段とする契約数）

旅行業者	令和 6 年	令和 5 年	令和 4 年
日本旅行	42	41	41
近畿日本ツーリスト	12	11	10
H I S	28	17	17
阪急交通社	13	8	7
J T B	10	4	
ビッグホリデー	17	10	

決 算 報 告 書

(第 36 期)

自 令和 6年 1月 1日
至 令和 6年12月31日

協同組合広島県旅行業協会

貸 借 対 照 表

令和6年12月31日

代表者 三 輪 敦 朗

資 産 の 部

I 流 動 資 産	(42,220,854)
現金・預金	42,220,854
未 収 入 金	0
II 固 定 資 産	(102,085)
有形固定資産	102,085
無形固定資産	0

III 投資その他の資産	(7,006,550)
出 資 金	100,000
営業保証金	4,700,000
補償準備金積立額	200,000
有 価 証 券	950,000
敷	1,056,550

IV 繰 延 資 産	(0)
------------	------

負 債 の 部

I 流 動 負 債	(2,984,577)
未 払 法 人 税 等	470,300
未 払 消 費 税	134,600
前 受 金	915,500
未 払 費 用	86,120
預 か り 金	1,178,541
従業員預かり金	199,516

II 固 定 負 債	(0)
------------	------

III 引 当 金	0
-----------	---

負債の部合計	2,984,577
--------	-----------

資 本 の 部

I 資 本 金	(11,520,000)
資 本 金	11,520,000
資 本 準 備 金	
II 資 本 剰 余 金	(0)
III 利 益 剰 余 金	(19,340,964)
1. 法 定 利 益 準 備 金	8,062,000
2. 任 意 積 立 金	(11,278,964)
特 別 積 立 金	8,062,000
教育情報費用繰越金	2,516,964
目的積立繰越金	700,000

IV 繰 越 利 益	12,758,747
------------	------------

V 当 期 未 処 分 利 益	2,725,201
-----------------	-----------

資本の部合計	46,344,912
--------	------------

負債・資本の部合計	49,329,489
-----------	------------

資産の部合計	49,329,489
--------	------------

損 益 計 算 書

令和6年1月1日から令和6年12月31日まで

代表者 三 輪 敦 朗

経 常 損 益 の 部

I 純 売 上 高		
協 定 会 費	885,500	
賛 助 会 費	240,000	
書 籍 販 売 手 数 料	151,590	
受 取 手 数 料	170,320	
組 合 費 収 入	3,030,000	
(一社)全旅協委託費	3,550,000	
(一社)広旅協委託費	800,000	
(株)全旅委託費	5,096,850	
退 職 引 当 金	1,436,400	15,360,660
		15,360,660
II 売 上 総 利 益		15,360,660
III 販売費及び一般管理費		
販売費・一般管理費	12,570,478	12,570,478
営 業 利 益		2,790,182
IV 営 業 外 利 益		
受 取 利 息 割 引 料	319	
受 取 配 当 金	243,000	
雑 収 入	162,000	405,319
V 営 業 外 費 用		
営 業 外 費 用	0	0
経 常 利 益		3,195,501

特 別 損 益 の 部

I 特 別 損 益		
特 別 損 益	0	0
II 特 別 損 失		
特 別 損 失	0	0
税 引 前 当 期 純 利 益		3,195,501
法人税・住民税及び事業税	470,300	470,300
当 期 純 利 益		2,725,201
前 期 繰 越 利 益	12,758,747	12,758,747
積立金目的取崩額	0	0
中 間 配 当 額	0	0
利益準備金積立額	0	0
当 期 未 処 分 利 益		15,483,948

協同組合広島県旅行業協会 第36期決算書

自：令和6年1月1日 至：令和6年12月31日

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	摘 要
1. 繰越金	12,758,747	12,758,747	前期繰越金
2. 組合費等収入	3,210,000	3,270,000	
(1) 組合費	2,970,000	3,030,000	101組合費
(2) 賛助会員会費	240,000	240,000	12事業者
3. 事業収入	1,593,500	1,305,410	
(1) 販売受取手数料	180,000	170,320	ANA団体航空券の販売によるもの
(2) 参加料収入	500,000	98,000	国内旅行業務取扱管理者試験直前勉強会
(3) 業務協定料	863,500	885,500	業務協定契約に基づく協定料収入
(4) 旅行書面販売	50,000	151,590	旅行取引に係る書面等の販売
4. 事業外収入	11,338,600	11,422,010	
(1) 分担金	3,550,000	3,550,000	(一社) 全国旅行業協会広島県支部
(2) 分担金	800,000	800,000	(一社) 広島県旅行業協会
(3) 業務委託費	4,072,200	5,096,850	(株) 全旅
(4) 繰越金取崩収入	300,000	298,760	定款第59条教育情報費用繰越金の取り崩し
(5) 目的積立取崩収入	700,000	0	事故対策支援積立の取崩し
(6) 退職金引当金取崩収入	1,436,400	1,436,400	
(7) 配当金	480,000	240,000	
5. 雑収入	20,000	165,107	受取利息、事務局移転費用
合 計	28,920,847	28,921,274	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	摘 要
1. 事業費	4,890,000	1,815,064	
(1) 旅行事業費	800,000	252,201	
	186,000	227,747	ANA個札航空券取次販売に関するもの
	102,000	0	JR券・旅行商品等の販売に係るもの
	12,000	0	全旅クーポンの代行発券に係るもの
	500,000	24,454	ANTA中国地方連携事業推進費
(2) 業務支援・連携事業費	3,390,000	1,446,381	
	260,000	0	旅行契約区分と旅行災害補償制度に関する勉強会
	240,000	143,235	国内旅行業務取扱管理者試験直前勉強会
	310,000	0	旅程管理業務実務研修会
	1,500,000	1,109,566	現地事情視察研修（韓国ソウル）
	80,000	94,910	業務協定会員・賛助会員と連携に関する事業
	700,000	0	重大事故発生時の支援にかかる費用
	50,000	98,670	旅行取引に係る書面等の作成費
	250,000	0	関係機関等との連携に関する活動費
(3) 次代に向けて取組みを進める事業	700,000	116,482	
	500,000	0	未来創造部会に関する事業費
	200,000	116,482	組合員間の交流促進に関する事業費（3カ所）
2. 販売費及び一般管理費	12,412,198	10,755,414	
(1) 会議費	240,000	90,516	総会・理事会等開催費、会議資料印刷代他
(2) 会費	190,000	168,300	広島県中小企業団体中央会、全国旅行業協会、広島県旅行業協会、広島県観光連盟
(3) 租税公課	250,000	194,867	消費税、源泉所得税、印紙税
(4) 給与等	3,428,750	2,888,750	事務局職員
(5) 厚生費	530,000	429,778	社会保険・雇用保険他
(6) 退職金	1,512,000	1,512,000	小田職員の退職金
(7) 退職給付積立	0	0	
(8) 役員報酬	618,948	618,948	専務理事
(9) 旅費	1,700,000	1,534,800	理事会・三役会・部会他、(株)全旅出張旅費
(10) 支払報酬	506,000	506,000	佐伯純生税理士事務所
(11) 通信費	420,000	305,491	電話、インターネット利用料、送料、切手代他
(12) 減価償却費	76,500	113,130	電話回線工事費（令和2年取得分）
(13) 広告宣伝費	350,000	298,760	ホームページ維持管理費
(14) 支払手数料	80,000	51,446	振込手数料
(15) 事務所費	2,200,000	1,995,538	家賃、水道光熱費、事務消耗品、コピー機リース料、月額チャージ料金他
(16) 慶弔見舞金	50,000	0	
(17) 交際費	140,000	20,000	
(18) 雑費	120,000	27,090	オフィスガード保険他保険料
3. 予備費	11,618,649		
(次期繰越金)		16,350,796	(税引前利益)
合 計	28,920,847	28,921,274	

財 産 目 録

令和6年12月31日現在

科 目	摘 要	金 額
-----	-----	-----

≪資産の部≫

現 金	期末現在手許有高	66,951
普 通 預 金	商工中金／広島支店 1015346	95,045
普 通 預 金	広島銀行／広島駅前 0155548	16,895,295
普 通 預 金	もみじ銀行／広島光町 1502606	9,515,415
定 期 預 金	広島銀行／広島駅前	7,418,094
定 期 預 金	もみじ銀行／広島光町	8,230,054
工 具 器 具 備 品	電話回線工事	102,085
出 資 金	商工中金／広島支店	100,000
営 業 保 証 金	広島県知事登録旅行業第2-182号	2,200,000
営 業 保 証 金	A N Aセールス(株)	2,500,000
補償準備金積立額	(株)全旅クーポン会連盟	200,000
有 価 証 券	(株)全旅 1,200株	950,000
敷 金	(株)政弘商事	1,056,550
≪資産の部合計≫ ①		49,329,489

≪負債の部≫

前 受 金	業務協定更改による令和7年分の協定会費	753,500
前 受 金	7年家賃補助	162,000
未 払 金	広島南年金事務所	53,120
未 払 金	佐伯税理士事務所	33,000
預 り 金	12/31退会者2名 出資金	240,000
預 り 金	EXP0参加者エクスカーシオン	27,000
預 り 金	A N Aセールス(株)	147,962
預 り 金	(株)全旅クーポン会連盟	290,300
預 り 金	やっぱ広島じゃ割	473,279
従 業 金 預 り 金		199,516
納 税 充 当 金	法人税、事業税	470,300
納 税 充 当 金	消費税	134,600
≪負債の部合計≫ ②		2,984,577
正 味 財 産 ①－②		46,344,912

利 益 処 分 計 算 書

当期未処分利益の処分

(単位：円)

I 税引前利益	3,195,501	
II 前期繰越利益	12,758,747	
III 未払法人税・事業税	470,300	
IV 当期未処分利益	2,725,201	
V 任意積立金取崩額		0
VI 利益処分別		850,000
利益準備金	300,000	
特別積立金	300,000	
教育情報費用繰越金	150,000	
目的積立繰越金	100,000	
VII 利益処分後の当期利益	1,875,201	
VIII 次期繰越利益	14,633,948	

監 査 報 告 書

中小企業等協同組合法第 40 条第 5 項により、令和 7 年 1 月 31 日理事長から提出された、
第 36 期事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び利益処分を監査した。

I. 監査の方法の概要

会計監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類については検討
を加え必要な実査、立会、照合及び理事からの報告の徴収、その他適当な方法を
用いて調査した。

II. 監査結果の意見

- (1) 事業報告書、財産目録、貸借対照表および損益計算書は、法令及び定款に
従い組合の財産および損益の状況を正しく表示しているものと認める。
- (2) 剰余金処分案は、法令および定款に適合しているものと認める。

令和 7 年 1 月 31 日

協同組合 広島県旅行業協会

監 事 佐井 辰夫

監 事 漆川 治樹

事業計画(案)

※本事業計画案作成につき、次の団体を略称表記しております。

協同組合広島県旅行業協会 ⇒ 組合 一般社団法人広島県旅行業協会 ⇒ 一社広島
 一般社団法人全国旅行業協会 ⇒ 本部 株式会社全旅 ⇒ 株全

I 概要

旅行業界は、新型コロナウイルス感染症による未曾有の大打撃を受けました。この間には、旅行者の消費傾向の多様化が急速に進み、また旅行志向・目的やDX化の推進といった我々の業界を取り巻く環境が大きく変容いたしました。インバウンドは増加する半面、円安や燃料高騰の影響で海外旅行は伸び悩み、宿泊費やバス代等も値上がりする等、依然として厳しい経営状況が続いています。

こうした中、令和7年度においても、地域に密着して旅行業を展開する組合員の特性を活かし、自治体・観光関連団体・受入機関と旅行事業の協力を図り旅行者に安全・安心な旅行の提供を側面的に支え、旅行事業の復活とさらなる発展を支える組織でありたいと考えております。

組合が計画する各種事業は、三役会、理事会、企画協定部会、役員と役員以外の組合員参加による未来創造部会による着地型旅行(地旅)の造成や、そのコンテンツとなる観光素材の磨き上げと発掘を目指し、それらの連携により、重点的かつ効率的に組合活動を実施してまいります。具体的内容は以下の通りです。

II 事業骨子

1. 組合員の旅行業務の補完につながる事業
2. 組合員の旅行取引の適正化の推進による旅行業の健全な経営の確保のための各種研修
3. 地域が誇る観光資源の魅力を発信して組合員活動の活性化を図る事業

III 事業計画

1. 「組合員の旅行業務の補完につながる事業」

組合員及び組合の事業推進における課題を抽出、整理し、組合員向けサービスや組合の経営基盤強化につながる事業の開拓を目指す協議を行います。

- (1) 組合員並びに組合の事業推進における課題の整理と組合員向けサービスの考察。
- (2) 組合ホームページの刷新による、(B to C、B to B)への情報発信等ホームページの有効活用。
- (3) 他地域(全旅)の事業組織が行う収益事業の調査、研究を行う。
- (4) 中国地方の各県事業組合等と連携した旅行事業(ANTA中国連携事業)。

2. 「組合員の旅行取引の適正化の推進による旅行業の健全な経営の確保のための各種研修等」

組合は、組合員の旅行事業の発展的な継続に資する組織であるよう、変化していく業界環境等の情報を適切に提供していくなど、次のような組合員を側面的に支える事業を実施します。

(1) 各種勉強会・研修会の開催

旅行業に従事する者を対象とした勉強会・研修会等を開催します。旅行業法、事故および苦情対応、『株式会社 全旅』が行う事業（クーポン事業、全旅保険制度、会員サービス事業等）、貸切バス制度、税制改正など、変化していく業界環境等の情報を提供します。

(2) 組合員旅行事業の側面的支援

組合員の旅行手配等における重大事故発生時の支援、旅行業務等に関する組合員からの問い合わせに対応するコンサルティング業務、旅行取引に係る書面等の販売を行います。

(3) 各種旅行サービス提供者等との業務協定事業と賛助会員との連携事業

業務協定事業は組合員旅行業務の円滑化に寄与するものとして継続して実施いたします。また、本年は業務協定会員や事業パートナーである賛助会員との懇談会を開催し、三者の連携を深め、旅行事業の円滑化と幅広い情報の提供、共有に努めます。

3. 「地域が誇る観光資源の魅力を発信して組合員活動の活性化を図る事業」

(1) 観光関連産業において従前からの課題であった「着地型旅行」の重要性を再認識するとともに、広島県の観光振興に寄与するため、『ひろしま地旅』の精神を継承し、具現化、発信していくことを模索して参ります。

(2) 組合ホームページの刷新により、閲覧数の増加を図り『ひろしま地旅』の収益事業化を模索

(3) 一社広島と共同した関係機関との連携

広島県観光課、広島県観光連盟、中国運輸局、本部、JATA、バス協会、ホテル・旅館組合等と積極的に連携・情報交換を行い、協調した要望活動、各種情報の収集、組合員への周知活動、更には、関係機関と共同した事業の実施に取り組みます。

4. その他

(1) 事務局業務の効率化

協同組合広島県旅行業協会 第37期予算書

自：令和7年1月1日 至：令和7年12月31日

収入の部			(単位：円)
科 目	予算額	摘 要	
1. 繰越金	14,633,948	前期繰越金	
2. 組合費等収入	3,180,000		
(1) 組合費	2,940,000	98組合員（新規加入2社を見込む）	
(2) 賛助会員会費	240,000	12賛助会員	
3. 事業収入	1,380,000		
(1) 販売受取手数料	180,000	ANA航空券・JR券・旅行商品等の販売によるもの、全旅クーポン代行発券によるもの、ANTA中国連携事業によるもの	
(2) 参加料収入	400,000	国内旅行業務取扱管理者直前勉強会、旅程管理研修	
(3) 業務協定料	750,000	業務協定契約に基づく協定料収入他	
(4) 旅行書面販売	50,000	旅行取引に関係する書面等の販売	
4. 事業外収入	10,702,200		
(1) 分担金	3,550,000	(一社) 全国旅行業協会広島県支部	
(2) 分担金	800,000	(一社) 広島県旅行業協会	
(3) 業務委託費	4,072,200	(株) 全旅	
(4) 繰越金取崩収入	1,000,000	定款第59条教育情報費用繰越金の取り崩し	
(5) 目的積立取崩収入	800,000	事故対策支援積立の取り崩し	
(6) 配当金	480,000	(株) 全旅配当金	
5. 雑収入	100,000	ホームページ広告掲載料、受取利息	
合 計	29,996,148		

支出の部			(単位：円)
科 目	予算額	摘 要	
1. 事業費	5,470,000		
(1) 旅行業務の補完につながる事業	600,000		
	161,700	ANA航空券の販売に係るもの	
	102,000	大手旅行者との旅行商品の販売等	
	12,000	全旅クーポン代行発券	
	300,000	ANTA中国連携事業推進費	
	24,300	その他	
(2) 連携交流・業務支援事業	3,370,000		
	200,000	各種勉強会・研修会の開催費	
	240,000	国内旅行業務取扱管理者試験直前勉強会開催費	
	310,000	旅程管理研修開催費	
	1,520,000	組合員・業務協定会員・賛助会員の交流連携に関する事業	
	850,000	組合員旅行業務等の側面的支援に関する費用	
	250,000	関係機関等と連携に関する事業	
(3) 組合員活動の活性化を図る事業	1,500,000		
	1,000,000	未来創造部会に関する事業費	
	500,000	未来創造部会ベンチマークに関する旅費	
2. 一般管理費	11,763,100		
(1) 会議費	240,000	総会・理事会等開催費、会議資料印刷代他	
(2) 会費	190,000	広島県中小企業団体中央会、(一社) 全国旅行業協会、(一社) 広島県旅行業協会、(一社) 広島県観光連盟	
(3) 租税公課	250,000	源泉所得税、消費税、印紙税他	
(4) 給与等	4,845,600	事務局職員（小田職員、箱崎職員）	
(5) 厚生費	645,000	社会保険、雇用保険他	
(6) 退職給付積立	0		
(7) 旅費	1,900,000	理事会・三役会・部会・委員会他、(株) 全旅会議、関係機関の会議他	
(8) 支払報酬	506,000	佐伯純生税理士事務所	
(9) 通信費	420,000	電話、インターネット利用料、送料、切手代他	
(10) 原価償却費	76,500	電話回線工事費(令和2年取得)	
(11) 広告宣伝費	100,000		
(12) 支払手数料	80,000	振込手数料	
(13) 事務所費	2,200,000	家賃、水道光熱費、事務用品・用紙等事務消耗品 コピー機リース料、月額チャージ料金他、備品管理・修繕費	
(14) 慶弔見舞金	50,000		
(15) 交際費	140,000	関係機関等との懇談交流会他	
(16) 雑費	120,000	オフィスガード保険他保険料	
3. 予備費	12,763,048		
合 計	29,996,148		

第3号議案

第37期経費の賦課並びに徴収方法について

1. 組合費の額

一組合員あたり年額30,000円の組合費を賦課する。

2. 徴収方法

組合費は、令和7年3月31日までに全額納付するものとする。

但し、新規加入の組合員の組合費については、加入と同時に納付するものとする。

年途中で脱退する組合員には、既に納付した組合費は返還しない。

第4号議案

第37期短期借入最高限度額の設定について

1. 第37期短期借入最高限度額は、2,000万円とする。

第5号議案

任期満了に伴う役員改選について

1. 任期満了に伴う役員改選について